

国道8号敦賀空間再整備完了

安全性を高め、楽しみながら
回遊できる空間へ

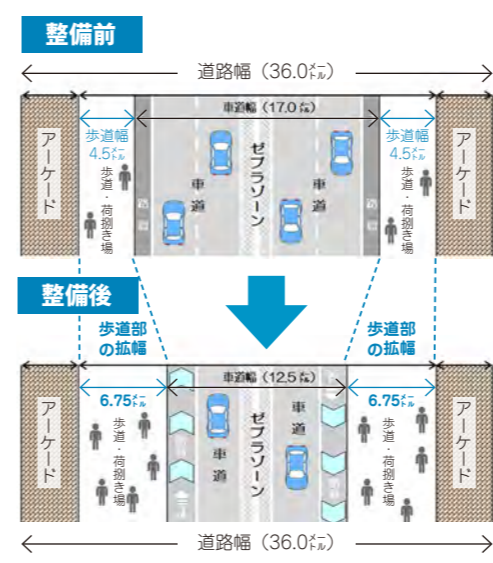
国道8号敦賀整備事業では、敦賀バイパスの供用に伴う自動車交通の転換を受け、本町区間（国道8号元町交差点～白銀交差点区間）を4車線から2車線に変更するとともに、歩行者などの安全性を高めるため、各交差点のコンパクト化を行いました。さらに、2車線化に合わせて創出される歩行空間において、敦賀駅から氣比神宮、敦賀港周辺エリアへ向かう動線が賑わいを楽しみながら回遊することができるよう美化や植栽などの景観整備を行いました。



整備前の道路状況 ※本町1丁目側（片側2車線の4車線）



整備後の道路状況(現況) ※本町1丁目側（片側1車線の2車線）



敦賀駅から氣比神宮へ 日常的に歩いて楽しむ 魅力的な歩行空間づくり

2023年（令和5年）春の北陸新幹線敦賀開業に向け、観光客や市民が歩いて楽しめる、魅力的な歩行空間づくりを目指します。

具体的な活用として、歩行空間を利用したケータリングカーなどの店舗営業、個人や団体などによるイベントスペース利用、地元商店街によるオーブンカフェなどの屋外営業、敦賀まつりなどによる屋台の利用など、幅広い活用が期待されます。この空間を有効に活用するためには、主体的にまちづくりに関わるプレイヤー（個人・団体）の

発掘や利用手続きの簡素化による利用しやすい環境整備が重要です。

そこで、11月1日(日)に、来年度以降の本格利用に向けての利活用イベント（社会実験）を予定しています。このイベントを通して、市民の皆さんと様々な利活用方法を思案しながら、空間活用の幅を広げていきたいと考えています。

引き続き、地元商店街をはじめ、まちづくり会社や民間団体などと連携して賑わいづくりを行うことで、来訪者の増加につなげていきます。

2023年春の北陸新幹線敦賀開業に向け、国道8号歩行空間の憩いと賑わいのスポットの形成に取り組みすることで、市民一人ひとりの盛り上がりにつなげてまいります。

10月3日(土)、完成記念式典を挙行政



完成式典の様子

令和元年9月より進めていた工事が完成し、国土交通省近畿地方整備局、福井県、敦賀市の共催で、完成記念式典が挙行政されました。



通り初めで記念写真

式典後、来賓らは氣比神宮前交差点に移り、美化された歩行空間で、工事内容や今後の利活用策についての説明を聞きながら、通り初めが行われました。



歩行空間試験利用の様子

氣比神宮前交差点では、飲食メニューを販売するキッチンカーや神楽町1丁目商店街による特設ブースが出店され、市民や観光客で賑わっていました。



▲本町通り活用例（イメージ）



▲整備後の氣比神宮前交差点の様子



▲氣比神宮前交差点活用例（イメージ）

今後の空間利用に向けて

○来年度からの本格運用に向けて、歩行空間を実験的に活用する団体や事業者を広く募集しています。

- ・今年度は、社会実験としての活用を行うため、利用を検討されている方は都市政策課までご相談ください。
- ・次年度以降は、申請受付の窓口一元化を目指し、利用手続きの簡素化により、利用しやすい環境の構築を進めていきます。

問合せ先 都市政策課 ☎22-8139